



建設技術フェア2008 in 中部

開催概要

はじめに

この度は「建設技術フェア2008 in 中部」にご出展いただき厚く御礼申し上げます。

この「出展の手引き」は、ご出展の準備から終了までの諸手続き、
諸注意、その他を出展者及び関係者各位にご理解いただき、
本フェアの円滑な運営を行えるようまとめたものです。

本フェアが所期の目的を果たし、成功裡に終了するため主催者でも十分な対策を講じますが、
出展者の皆様におかれましても、以下の各項目をよくお読みになり、
出展の準備をお進めいただき、本フェアにご参加いただけますようお願い申し上げます。

CONTENTS

目次

1. 開催概要	1
2. 開催までのスケジュール	2
3. 会場施設図	3
4. 出展に関する注意事項	4~5
5. 展示ブースについて	6~7
6. 搬入出について	8~9
7. 電気関係について	10~11
8. 危険物等について	12~13
9. オプションについて	14~16
10. 提出書類について	17
11. 提出書類	18~24

- 名 称 : 建設技術フェア2008 in 中部
- サブタイトル : 豊かで安全なくらしと 環境の調和をめざして
- キャッチフレーズ : 暮らしを支える建設技術
- 開催日時 : 平成20年 10月29日(水) 10:00~17:00
30日(木) 10:00~16:00
- 開催場所 : 名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール) 名古屋市千種区吹上2-6-3
- 開催目的 : (1)産・学・官の技術情報交流の場を提供し、技術開発や新技術導入の促進に資する。
(2)建設分野を専攻している学生に技術開発の現状と今後の方向性を紹介する。
(3)建設技術の魅力と社会資本整備の必要性を広く一般の方々へ紹介する。
- 主 催 : 建設技術フェア in 中部実行委員会(41団体)
国土交通省中部地方整備局、農林水産省東海農政局、経済産業省中部経済産業局
長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、名古屋市、静岡市、浜松市
日本下水道事業団東海総合事務所、中日本高速道路(株)名古屋支社
(独)水資源機構中部支社、名古屋高速道路公社、(社)土木学会中部支部
(社)地盤工学会中部支部、(社)日本土木工業協会中部支部
(社)日本道路建設業協会中部支部、(社)日本建設機械化協会中部支部
(社)愛知県建設業協会、(社)岐阜県建設業協会、(社)三重県建設業協会
(社)静岡県建設業協会、(社)中部建設協会、(社)建設コンサルタンツ協会中部支部
(社)日本橋梁建設協会中部事務所
(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会中部支部
(社)全国土木コンクリートブロック協会中部技術委員会
(社)日本埋立浚渫協会中部支部、(社)日本道路協会中部ブロック連絡会議
(財)経済調査会中部支部、(財)建設物価調査会中部支部
(財)先端建設技術センター中部センター
(財)日本建設情報総合センター中部地方センター
(財)道路保全技術センター中部支部、(財)海洋架橋・橋梁調査会中部支部
全国コンクリート製品協会中部支部、全国ヒューム管協会中部支部
全国ボックスカルバート協会中部支部
日本PCボックスカルバート製品協会中部北陸支部
- 後 援 : 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、(社)中部経済連合会、名古屋商工会議所
中日新聞社、NHK名古屋放送局、中部日本放送、東海テレビ放送、日刊建設工業新聞社
日刊建設通信新聞社、日刊建設産業新聞社、建通新聞社、中部経済新聞社
- 対 象 : 産・学・官の建設技術者、建設分野を専攻する学生、一般の方々
- 入 場 料 : 無料
- 出 展 分 野 : 技術展示11分野
[道路分野、河川分野、港湾・空港分野、上下水道分野、IT・ロボット分野、環境・リサイクル分野、公園・緑化分野、安全・防災分野、共通分野、
学校分野、県認定技術分野]
※県認定技術
[三重県認定リサイクル製品制度、静岡県リサイクル製品認定制度、愛知県リサイクル資材評価制度【あいくる】、岐阜県リサイクル認定製品、
建設に関する新技術・新工法(岐阜県)、土木工事における新技術・新工法(静岡県)、新技術・新工法活用支援事業(長野県)]